



輝いている人

「今年もがんばる」の気持ちを
メッセージにしたためた

郵便事業会社主催の全日本年賀状大賞コンクールの写真部門で日本郵便賞を受賞したのが、阿曾小学校6年の吉井れのさんだ。個性豊かな年賀状づくりの一助に行われているこのコンクール。版画や絵紙などの4部門に全国から10万2562点、今回新設の写真部門には、2320点の応募があった。受賞作品は、枯れ葉と小枝による笑顔が写った写真に、新年のメッセージを書き込んだもの。写真から楽しさが伝わる点が評価された。日本郵便賞は、最高の年賀状大賞に次ぐ賞で、2つあわせて写真部門の受賞者は全国で8人。昨年12月、学校の図工の授業で課題として取り組んだ作品を出品した。「何を撮ったらいいか迷い、下を向いて校庭を歩いていた

ら、顔に見えるものがあり、これだと思った」と、そのときを振り返る。「顔を大きく撮りすぎて、顔に文字がかからないようにするのがたいへんだ」と、苦心した点も教えてくれた。3月18日、同小で表彰式が行われた。賞状と記念品を受け取り、笑顔で「とてもうれしい」と受賞の感想を話した。受賞の知らせは、担任から聞き、びっくりの一言だったそうだ。担任も家族も、「すげーなあ」と目を丸くする。将来の夢を尋ねると、「子どもが好きだから、小児科医になりたい」と、はっきり答えた。「新年を迎え、今年もがんばるぞ!」という気持ちを応募作品のメッセージにしたためた吉井さん。夢に向かって前進する思いが自然に表現できたのかもしれない。

第6回全日本年賀状大賞コンクールの写真部門で日本郵便賞を受賞

吉井 れのさん(西阿曾)

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじゃ編集室(企画課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。



子育てサロンは、地域住民や子育てサポーター、子育て中の親が中心となって立ち上げた集まりです。子育て中の親子や妊娠している人などが、子育ての仲間作りや情報交換の場として気軽に利用しています。

市内には現在、公民館の分館や親子ふれあいプラザを会場に10か所で運営されています。「子どもの遊び場がほしい」「だれかと話しがしたい」「子育ての情報がほしい」と思ったら、一度遊びに来てみてください。参加者同士、遊んだり、話をしたり、イベントを楽しんだりするなどして和やかに過ごします。このように楽しみながら、お互いの子育てを支え合うのがサロンです。

サークルではないため、会員登録などは必要ありません。ですから、どなたでも、どこのサロンへも参加できます。利用料は、基本的に無料ですが、1家族で100円から300円程度の費用が必要なサロンもあります。

開催日時や会場などの詳しいことは、総社市社会福祉協議会(☎08555)までお尋ねください。

西部親子ふれあいプラザを会場にして開かれている子育てサロン「どんぐり」で遊ぶ皆さん。複数のサロンを利用していると言う山本理緒さん(三輪)と楓歩ちゃん(2歳)は、「どのサロンのサポーターも家庭的な雰囲気で接してくれるので、親しみやすく気軽に利用できます。季節のイベントや絵本の読み聞かせなどもあって、子どもも楽しみにしています」と、教えてくれました。

ママパパ
ににに
13

栄養委員さん おすすめおやつ

ライスボール

(1個分 約70kcal)



◆材料・数量(12個分)

- ごはん……300g
- ひじき……2g
- ねぎ……10g
- A……(しょうゆ小さじ2/3、こしょう少々、卵1個、小麦粉20g、溶けるチーズ20g)
- 油少々、お好みで(かつお節、ソース、ケチャップ、レモン、青菜など)

◆作り方

- ① ひじきはもどし、水気を切る。ねぎは小口切りにする。
- ② Aを混ぜ合わせる。
- ③ ごはんに①と②を混ぜ合わせ、12等分して丸め、たこ焼き器で焼く。

◆アドバイス

フライパンで焼いてもOK。